



P12



P18



P22



P26



P44



P46

9 【特集】2025年を展望する

10 凱風快晴ときどき曇り・特別編

民主主義の成熟度 ●内田 樹

12 国際情勢

四つの危機で最も不安定な局面に ●先川信一郎

14 経済

トランプと国内インフレが
金融政策を振り回す ●後藤逸郎

16 環境〈原発・エネルギー〉

際立つ原発回帰の姿勢と
偽りの「気候変動対策」 ●満田夏花

18 日本と世界の主なスケジュール ●先川信一郎

20 文化〈生成AIと音楽〉

脱身体化の流れ 加速するか ●松村 洋

22 韓国・尹大統領への訴追始まる

若者を巻き込む弾劾デモ
支える国際市民連帯の意味 ●李 泳 采

26 イスラエル軍関係者の「宿泊拒否」をめぐって
解雇された元支配人が、ホテル運営会社を提訴

「私は、自分の知識を無視したり、
責任を放棄したりはできない」
●文／中村一成 写真／中山和弘

44 『侍タイムスリッパー』

安田淳一監督が斬る日本の農政
●聞き手／後藤逸郎

6 きんようアンテナ

NHK「かんぽ不正」番組、経営委議事録を公表で和解 ●臺 宏士
防衛省が辺野古工事で奄美の土砂調達、市民ら反対署名 ●平野次郎

30 【提携連載企画】

保身の代償～長崎高2いじめ自殺と大人たち 第1部 共同通信編 34
長崎新聞社から共同通信社への「見解文書」入手①
「私怨」を動機とする「悪意に満ちた本」と断定
●Tansa 中川七海

34 不謹慎な旅 (79) 雲仙・普賢岳の火砕流災害

「定点」から
●写真・文／木村 聡

40 青木理の温泉という悦楽 (32)

信州・野沢温泉の「外湯巡り」

42 【連載】尾池和夫の見る 食べる 学ぶ 第6回

急流の河川と出汁の文化
軟水が生み出す 和食のうま味

46 金曜ジャーナリズム塾 [第6期 第3講]

明 真南斗 (琉球新報社記者)
政府が発表する情報や表現を鵜呑みにしない

くらしの泉

38 【医療】
昨年の診療報酬改定で
生活習慣病患者の医療費に大きな変化 ●内藤真弓

きんようぶんか

50 名張事件の映画『いもうとの時間』
阿武野勝彦プロデューサーに聞く ●ワタナベ=アキラ

54 【本】
『「帰れ」ではなく「ともに」
川崎「祖国へ帰れは差別」裁判とわたしたち』 ●中村一成
『スクリーンのなかの障害 わかりあうことが隠すもの』 ●五所純子
『未来のアラブ人 4 中東の子ども時代(1987-1992)』
●長瀬 海

56 【映画】『港に灯がともる』 ●田沢竜次
【音楽】『ベートーヴェン・ブルース』 ●二本木かおり

57 【美術】『そこに光が降りてくる 青木野枝／三嶋りつ恵』
●薄井崇友
【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

今週の表紙



民主化闘争の歴史に逆行するような尹錫悦大統領の非常戒厳の宣布に対し、韓国では若者も抗議の声を上げた。日韓国交正常化60年を迎える2025年。国際社会が一体となって民主化を支える意味を考えたい。(提供／AFP・アフロ)

3 風速計
2025年の風景
●田中優子

- 2 それでもそれでもそれでも (617) ●齋藤陽道
- 8 ざらん日記
- 21 政治時評 ●長谷川綾
- 25 半田滋の新・安全保障論 (103)
- 29 松崎菊也 あの人の独り言 (54)
絵空事／石倉ちよつき
- 62 犬が王様を見て、何が悪い? (122) ●四方田犬彦
- 63 編集委員から
- 64 読者会から
- 64 きんようびのはらっぱで (情報欄)
- 66 金曜日から

58 言葉の広場
河井寛次郎の「手考足思」で ●宮本 徹
リデュースから手掛ける環境保護の実践
●松下靖彦
選挙での虚偽情報の拡散に歯止めを ●吉川晴雄
SNS のリスクに向き合う ●菅谷勇樹
文部科学省は太平洋戦史の教育を ●中村孝太郎
障害者差別解消法は誰のための法なのか
●内 樹
俳句は極楽の文学であり平和の文学 ●岡本育子
金曜川柳 ●ジャノメ小僧、小泉親種、蘭人
伊東 真、辻 好扇
12月の最優秀作品 ●公文章博
イラストレーション ●山本光範
みんなの写真展 ●嶋戸 圭

61 論考
月の相は体調に影響するのか
●種市 孝